

2014年(平成26年)2月24日(月曜日)



参院議員の活動に
ついて話す大沼瑞穂
さん(能美市寺井地区
公民館で)

参院新人招き 議員活動学ぶ

自民寺井支部

昨年の参院選山形選挙区で初当選した自民新人の大沼瑞穂さん(三)を招いた講演会が

二十二日夜、能美市寺井地区公民館(寺井町)であった。

演題は「参院議員の活動」。一歳半の娘を育てながら朝から晩まで活動に励む日々を紹介し、「議員活動は

休みがなく大変だが、国民生活に直結する仕事にはやりがいを感じる」などと話した。

衆院と参院の違いにも触れ「参院は集団的自衛権や憲法改正など中長期的課題をしっかりと話し合っていく場」と強調。改憲については「戦後続いてきた平和主義や主権在民を大切に、変えるべきは変える。しかし議論は雑であってはいけない」などと述べた。

講演会は自民党寺井支部が主催し、党員ら百人が耳を傾けた。

講演会に先立ち開かれた定例会では、二十七日告示の知事選に出馬を予定する現職谷本正憲知事への推薦を決議。支部長に井出敏朗県議を再任するなどした。(世古絃子)